



創刊号

PTA会長からの挨拶



会長

稲垣 真介

「子どもたちの健やかな成長」私たち皆の願いです。この願いは、家庭と学校、そして地域とが協働してはじめて実現するものです。また、子育てには、多くの悩みが付随します。これらを保護者だけで解決することは難しく、保護者同士が連帯したり、先生方など専門家の力を借りたりして、ようやくトンネルの出口が見えるようになるというものでしょう。ここにPTA活動の意義をもとめることができます。PTAは子どもたちの成長を支える役割だけでなく、大人たち自身の学びの場、交流の場でもあるということです。

PTAの廃止も盛んに検討される昨今、大治小学校のPTA活動が活発に行われていることは、「子どもたちの健やかな成長」への皆様の強い想いと、子育ての悩みをどうにかしたい、共有したいという切実な想いの表れだろうと感じています。こうした素晴らしい活動が持続可能的に行えるよう工夫を凝らしてまいります。

今年度もPTA活動へのご理解とご協力をどうぞよろしくお願いします。

令和7年度PTA執行部紹介

稲垣 真介(PTA会長)	江幡 恵美子(副会長)
村中 真由美(監査)	大倉 恵美(監査)
青地 織愛(6年書記)	吉田 博之(副会長)
小池 ゆうみ(会計)	橋本 晃子(会計)
田中 仁美(5年書記)	

PTA総会を行いました



先日PTA総会がおこなわれました。お忙しい中、多くの会員のかたにご参加いただきありがとうございました。PTA活動の報告と計画の承認、次にPTA役員の選出・退任、そしてPTAの会則改正や新年度のPTA活動など、PTAの運営に関する重要事項を決定しました。

学校と保護者の間で情報を共有し、連携を深めるための重要な機会をいただきました。保護者の方からの感想として、学校の活動内容を詳しく知ることができ、子どもの学校生活をより深く理解できるといった声や、保護者同士の交流が深まるなど、様々な意見が届いています。

今後も学校と保護者の間のコミュニケーションを円滑にし、学校教育の質向上に貢献することができるよう努めてまいります。会員の皆様にも積極的にご参加いただき、学校や子どもの学校生活について深くご理解いただけると幸いです。

